

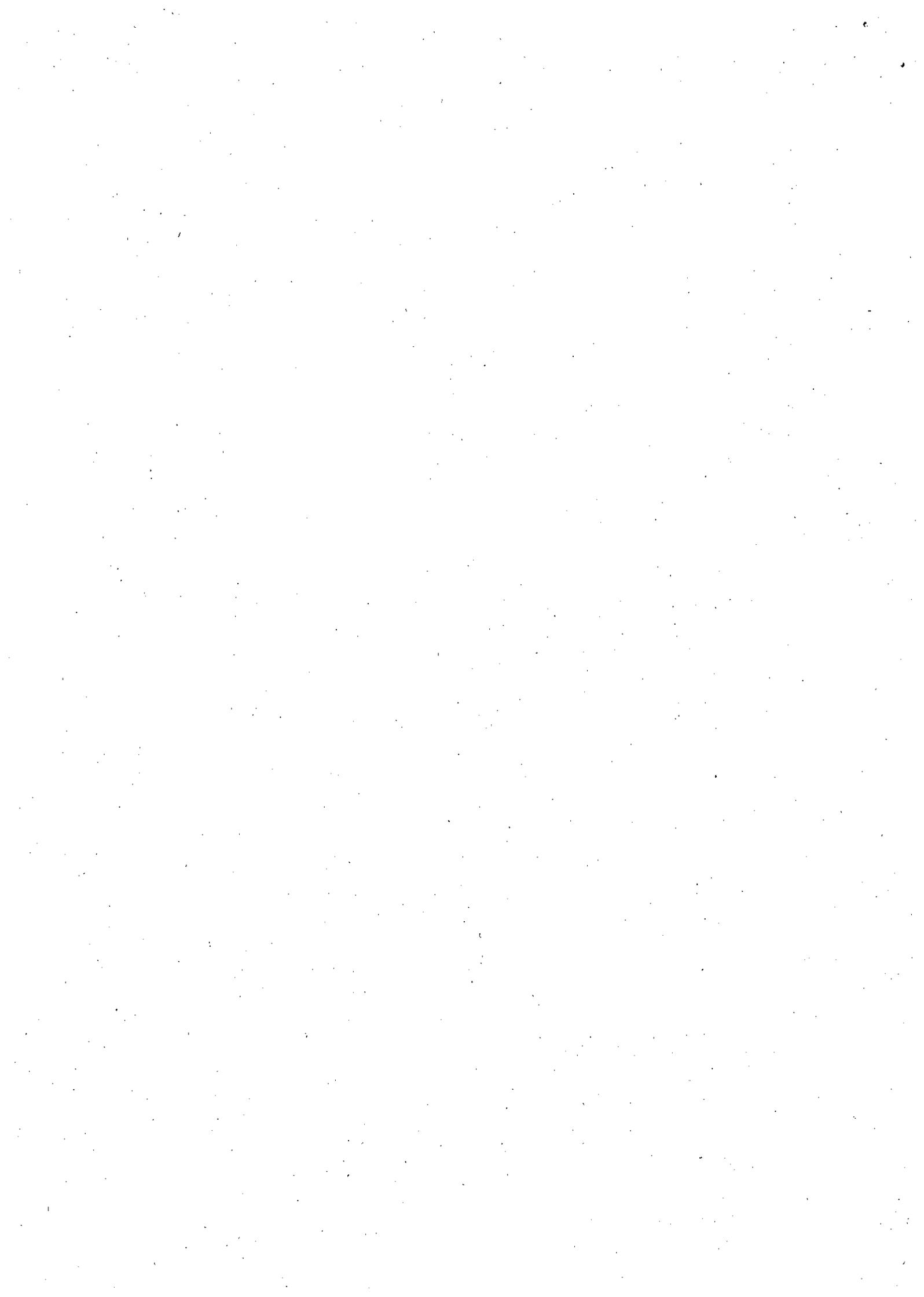
令和2年6月市議会建設水道委員会資料

第83号議案 令和2年度長崎市水道事業 会計補正予算（第1号）

目次	ページ
1 国庫補助金の内示増に伴う増額補正について……………	1～4
2 水道事業会計補正予算（第1号）総括表……………	5

上下水道局

令和2年6月



国庫補助金の内示増に伴う増額補正について

1 概 要

配水池及び浄水場といった基幹水道構造物の耐震化事業について、国庫補助金（生活基盤施設耐震化等交付金）の内示増があったことに伴い、事業の進捗を図るため、必要な事業費を増額補正するもの。

2 内 容

(1) 補正額：資本的支出 建設改良費 10,139 千円

	当初 ①	変更後 ②	補正額 ②-①
基幹水道構造物の耐震化事業	54,890 千円	65,029 千円	10,139 千円

(2) 計画の変更

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
女の都配水池	実施設計 ← [変更前]		耐震補強工事 ← [変更前]		
椋ノ久保第1減圧槽	耐震補強工事				
式見配水池		実施設計 ← [変更前]		耐震補強工事 ← [変更前]	
つつじが丘配水槽	築造工事(R2~3債務)				
手熊浄水場			耐震補強工事		
本河内高部配水池					実施設計

表中着色部分：補正予算対象事業

3 補正予算額及び財源内訳

(単位：千円)

予算科目		事業費	財源内訳				
			企業債	出資金※1	国庫補助金※2	その他	自己資金
資本的支出	補正前	1,085,773	-	-	-	-	1,085,773
	建設改良費	補正額	9,348	-	1,600	3,116	-
浄水施設費	補正後	1,095,121	-	1,600	3,116	-	1,090,405
資本的支出	補正前	1,008,336	-	13,300	1,534	261,298	732,204
	建設改良費	補正額	791	-	-	776	-
配水施設費	補正後	1,009,127	-	13,300	2,310	261,298	732,219
計	補正前	2,094,109	-	13,300	1,534	261,298	1,817,977
	補正額	10,139	-	1,600	3,892	-	4,647
	補正後	2,104,248	-	14,900	5,426	261,298	1,822,624

※1 出資金：一般会計出資金（基幹水道構造物の耐震化事業費の1/4）

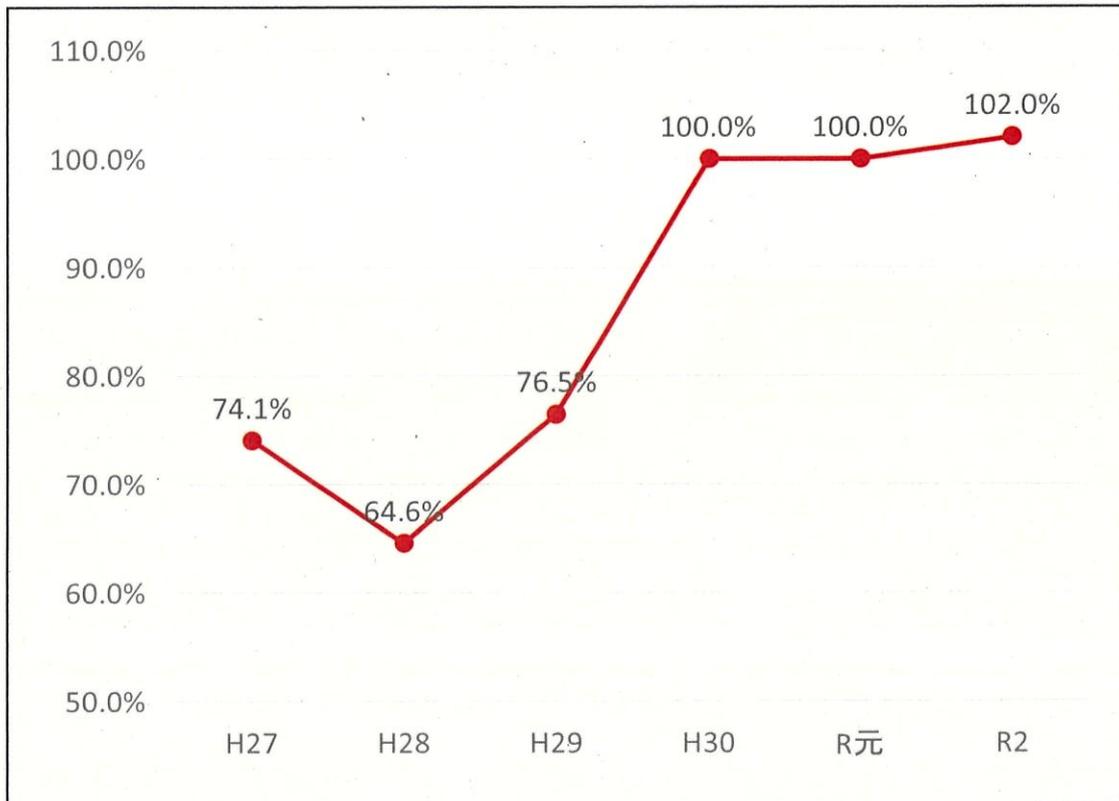
※2 国庫補助金：生活基盤施設耐震化等交付金（基幹水道構造物の耐震化事業）（補助率 1/3）

4 生活基盤施設耐震化等交付金の内示状況について

令和2年度における生活基盤施設耐震化等交付金のうち、基幹水道構造物の耐震化事業等については、国が「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」のひとつとして重点的に実施することとしている。

上下水道局においても、耐震化計画に基づいた国への要望額を当初予算として計上していたが、今回の内示増を踏まえ、一部前倒しを行い増額補正するものである。

【参考】内示率の推移（生活基盤施設耐震化等交付金）



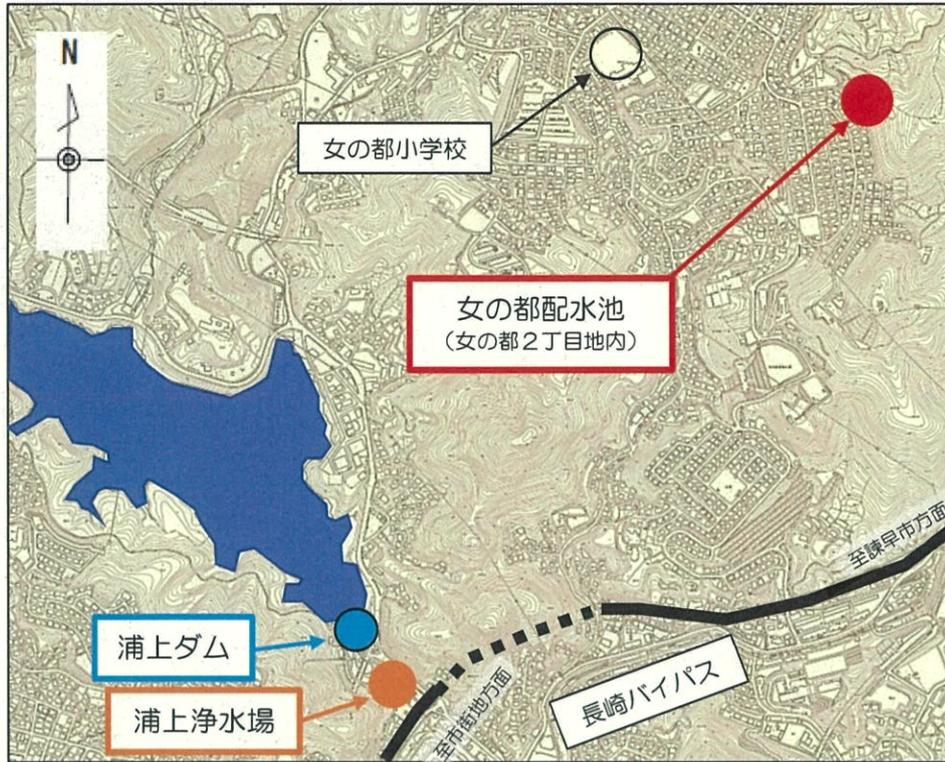
要望額と内示額の推移

(単位:千円)

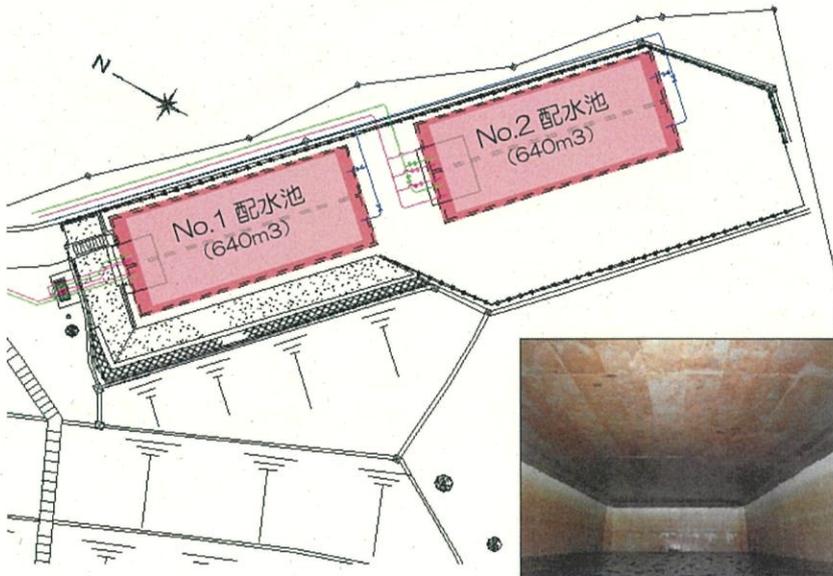
区分	H27 (創設)	H28	H29	H30	R元	R2
要望額 (①)	162,000	222,135	249,021	282,222	377,808	192,935
当初内示額 (②)	120,042	143,492	190,502	282,222	377,808	196,827
(水道管路緊急改善事業) ※老朽管の更新など			(94,780)	(213,933)	(208,365)	(183,390)
(基幹水道構造物の耐震化事業) ※今回の増額補正対象	(120,042)	(143,492)	(95,722)	(68,289)	(169,443)	(5,426)
(水道未普及地域解消事業)	-	-	-	-	-	(8,011)
当初内示率 (②/①)	74.1%	64.6%	76.5%	100.0%	100.0%	102.0%

女の都配水池

位置図



平面図



現状写真



【施設の概要】

No.1 配水池 昭和 47 年築造 48 年経過
No.2 配水池 昭和 56 年築造 39 年経過

【今回の補正内容】

配水池の耐震補強に係る実施設計業務

檜ノ久保第1減圧槽

広域位置図



現状写真



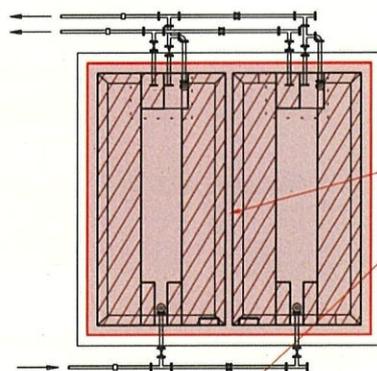
【施設の概要】

平成7年築造 25年経過
 タンク容量 C=50m³
 (5.0m × 5.0m × 高さ2.0m)

位置図



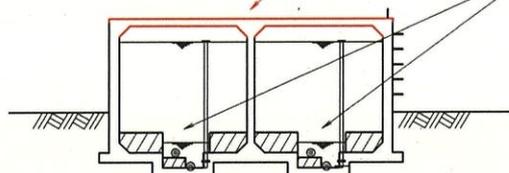
平面図



【今回の補正内容】

屋上・天井の防水塗装 A=57m²

断面図



【当初の整備内容】

底版のコンクリート増打 V=6m³

底版・側壁の防水塗装 A=92m²

2 水道事業会計補正予算(第1号)総括表

資本の収入及び支出

(単位:千円)

款項目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本の収入	697,471	5,492	702,963
1 企業債	100,000	—	100,000
2 出資金	141,962	1,600	143,562
1 他会計出資金	141,962	1,600	143,562
3 工事負担金	254,263	—	254,263
4 補助金	192,935	3,892	196,827
1 国庫補助金	192,935	3,892	196,827
5 固定資産売却代金	47	—	47
6 基金収入	1,229	—	1,229
7 基金繰入金	7,035	—	7,035
1 資本の支出	5,747,101	10,139	5,757,240
1 建設改良費	4,565,206	10,139	4,575,345
1 浄水施設費	1,085,773	9,348	1,095,121
2 配水施設費	1,008,336	791	1,009,127
3 配水施設整備事業費	2,000,000	—	2,000,000
4 未給水地区無水源簡易水道事業費	33,744	—	33,744
5 新市庁舎建設事業費	297,717	—	297,717
6 量水器整備費	45,250	—	45,250
7 営業設備費	42,939	—	42,939
8 リース債務支払額	13,262	—	13,262
9 システム構築費	38,185	—	38,185
2 企業債償還金	1,054,934	—	1,054,934
3 投資	109,424	—	109,424
4 返還金	17,537	—	17,537
資本の収支不足額	5,049,630	4,647	5,054,277
補てん財源			
当年度分消費税及び地方消費税資本の収支調整額	342,735	—	342,735
損益勘定留保資金	3,012,684	4,647	3,017,331
減債積立金	84,711	—	84,711
建設改良積立金	1,601,306	—	1,601,306
基金積立金	8,194	—	8,194